

ニュースリリース

2020 年 4 月 8 日

グレープシティ株式会社

ASP.NET Core に対応し、Web 開発機能を強化した帳票 開発コンポーネントの新版を 4 月 15 日（水）にリリース！

— ActiveReports for .NET 14.0J —

グレープシティ株式会社（本社：仙台市泉区紫山 3-1-4、代表取締役社長：馬場 直行）は、Visual Studio 上で帳票アプリケーションを開発できる .NET 開発コンポーネント「ActiveReports for .NET（アクティブレポート）」の新バージョン「14.0J」を 2020 年 4 月 15 日（水）に発売します。最上位エディション「ActiveReports for .NET Professional」の 1 開発ライセンス価格は 308,000 円（10%税込）です。購入から 1 年間、テクニカルサポートとフリーアップグレードの利用が可能となる保守サービスが付属します。

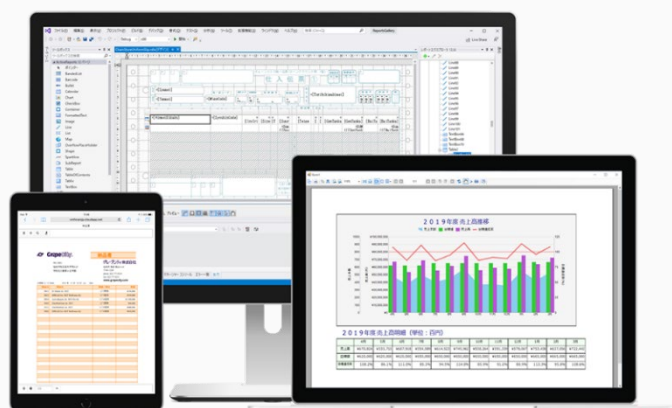
ActiveReports は、レイアウトや書式といった外観デザインの設定からデータ接続、印刷および PDF への出力設定まで、帳票開発に必要なあらゆる機能を備えています。

また、「セクションレポート」「ページレポート」「RDL レポート」の 3 つの帳票デザイン方式を採用しており、帳票タイプに合わせてレポート形式を使い分けることで、日本の帳票開発に求められる生産性と柔軟性を満たすことができます。

新バージョン「14.0J」では、Web アプリケーション開発に関連する機能を大幅に強化し、ページレポート／RDL レポートを ASP.NET Core アプリケーションで出力できるようになりました。また、JavaScript のコンポーネントとしてブラウザ上で帳票を閲覧できる「JS ビューワ（※）」、エンドユーザーが Web 上で帳票の新規作成や変更を行えるデザイナアプリケーションを作成できる「Web デザイナコンポーネント（※）」を新たに提供します。さらに、ASP.NET Web Forms 専用の帳票ビューワコントロール「WebViewr」を刷新し、HTML ビューワ形式で出力した場合の外観や機能を強化しています。

このほか、GS1QR コードや IVS（Ideographic Variation Sequence）文字の出力をサポートするなど、日本固有の要件に対応できる多くの機能を追加し、より柔軟に帳票アプリケーションの開発が可能です。

※ ActiveReports for .NET Professional 限定機能



■ ActiveReports for .NET 14.0J の新機能詳細は、製品ページをご覧ください

<https://www.grapecity.co.jp/developer/activerports/release/14>

● ActiveReports for .NET 14.0J の新機能

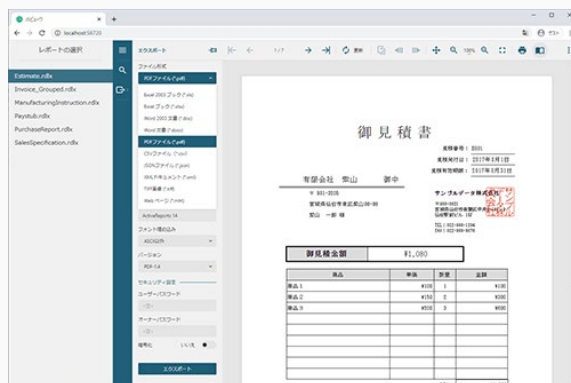
ASP.NET Core に対応（ページレポート／RDL レポート）

ページレポート・RDL レポートを ASP.NET Core アプリケーションで出力できます。帳票を出力、表示するには「14.0J」で新たに追加した JS ビューワまたはエクスポート機能を利用できます。また、アプリケーションの運用環境として、Windows だけでなく Linux や Mac 環境もサポートします。

JS ビューワ ※

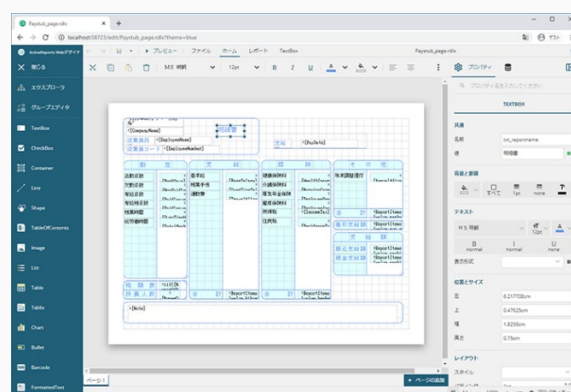
帳票ビューワをさまざまな Web アプリケーションに組み込むことが可能な JavaScript コンポーネント「JS ビューワ」を追加しました。従来の HTML5 ビューワ（※1）と比較して、モダンな外観やズーム機能の追加といった強化が行われています。また、要件にあわせてツールバーなどの外観や機能を自由にカスタマイズすることが可能です。

※1 14.0J では HTML5 ビューワは提供されません



Web デザインコンポーネント（ページレポート／RDL レポート）※

エンドユーザーが Web 上で帳票の新規作成や変更を行えるデザイナーアプリケーションを作成できる JavaScript コンポーネントを提供します。エンドユーザーが利用する機能を制御するなど、開発者は実装する機能を柔軟に設計できます。

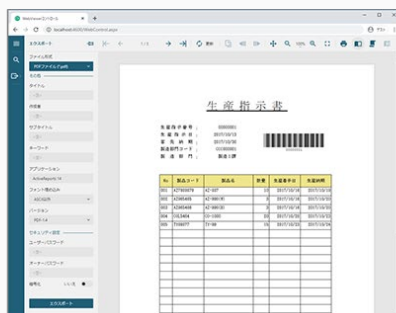


WebViewer コントロールを刷新 ※

ASP.NET Web Forms 専用の帳票ビューワコントロール「WebViewer」を刷新し、3 つの出力タイプ（PDF、HTML ビューワ、RawHTML）をサポートしました。HTML ビューワは新機能の「JS ビューワ」をベースに、モダンな外観やズーム機能、エクスポート機能などの機能強化を行っています。



PDF



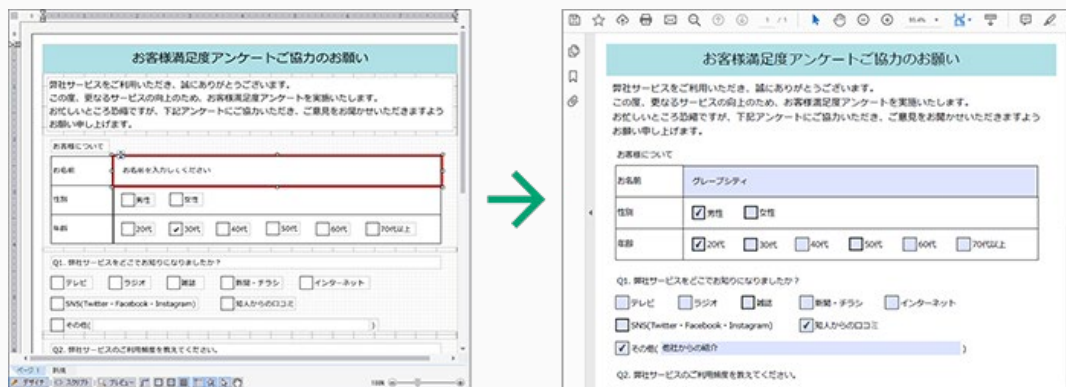
HTMLビューワ



RawHTML

InputField コントロール（ページレポート／RDL レポート） ※

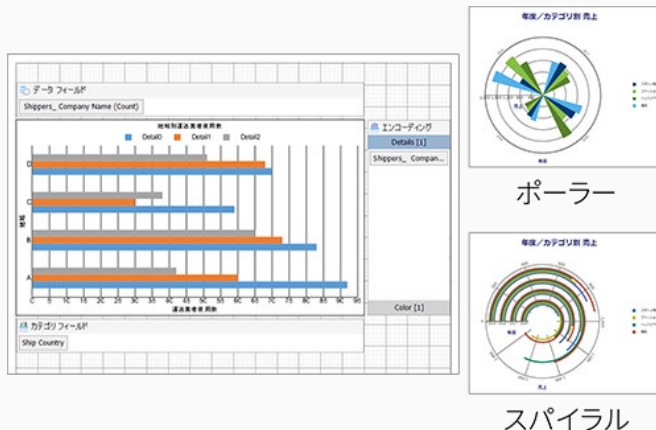
PDF フォームを作成するための新しいレポートコントロール「InputField」が追加されました。文字を入力できる「TextBox」と複数項目から1つを選択できる「CheckBox」の2つの形式を選ぶことができ、PDF エクスポートすると入力フォームとして出力されます。



新しい Chart コントロール（ページレポート／RDL レポート）

ページ／RDL レポートの Chart コントロール（※2）をリニューアルしました。新しいチャート形式として、線軸と半径軸を使用して2次元のデータを描画する「ポーラーチャート」、カテゴリ全体のアイテムの値を開始角度から円周に沿って表現する「スパイラルチャート」を搭載しています。

※2 従来の Chart コントロールは「ChartClassic」コントロールとして引き続き提供します



ページ／RDL レポートの結合機能（ページレポート／RDL レポート）

複数のページレポート、RDL レポートを結合して出力できるようになりました。別個に作成したレイアウトを1つの帳票として出力できます。



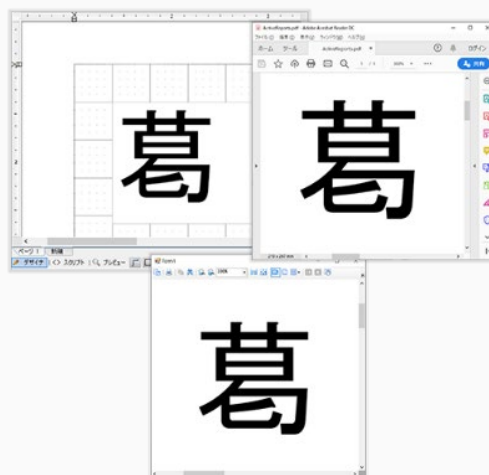
GS1QR コードの対応

商品コード（GTIN）と、商品に関連する Web サイトの URL を2次元シンボルとして表示する「GS1QR コード」の出力に対応しました。



IVS 文字の出力に対応

デザイナーや各種ビューワ・PDF エクスポートで IVS 文字を出力できるようになりました。



PDF エクスポートで参照する外字ファイルを指定 ※

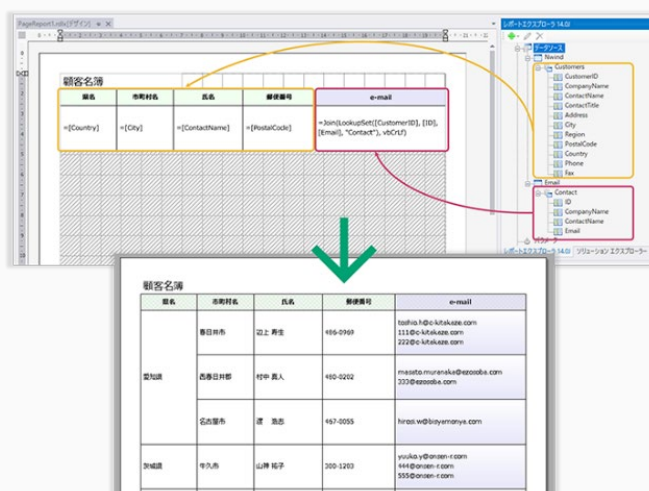
PDF エクスポートを実行する場合に、参照する外字ファイルを web.config で指定できるようになりました。Azure Web Apps のような PaaS 環境など、外字を登録できない環境でも外字を埋め込むことが可能です。



LookupSet 関数 (ページレポート/RDL レポート)

特定のデータセットから指定した条件に該当するデータを検索し、特定のフィールドの値を複数取得する「LookupSet 関数」を搭載しました。

1 つのデータ領域内に複数のデータセットから値を表示したい場合に利用できます。



※ ActiveReports for .NET Professional の限定機能となります

■ ActiveReports for .NET 14.0J の新機能詳細は、製品ページをご覧ください

<https://www.grapacity.co.jp/developer/activeresports/release/14>

NEWS RELEASE

お問い合わせ

一般の方のお問い合わせ先

グレープシティ株式会社 ツール事業部 営業部
sales@grapecity.com
048-222-3001

報道関係のお問い合わせ先

グレープシティ株式会社 ツール事業部 マーケティング部
newsrelease_GC@grapecity.com
022-777-8210

会社概要

会 社 名：グレープシティ株式会社 [GrapeCity inc. 略称：GrapeCity]

設 立 日：1980 年 5 月

資 本 金：9 千万円

代 表 者 名：馬場 直行

企業サイト：<https://www.grapecity.co.jp>

事 業 内 容：ソフトウェア開発支援ツールの開発、販売
<https://www.grapecity.co.jp/developer>

業務改善ソリューションの開発、販売
<https://www.grapecity.co.jp/enterprise>

学校法人向け業務管理ソフトウェアの開発、販売
<https://leyser.jp/>

各種映像制作、およびスタジオの提供
<http://www.winestudios.com>

幼児英語教育ソリューションの開発、販売
<https://grapeseed.jp>

社会福祉施設向けソフトウェアの開発、販売
<https://www.serve.jp>

国内事業所：本社 仙台市泉区紫山 3-1-4 / 関東支社 / 関西支社 / 札幌営業所 / 東北営業所 / 北関東営業所 /
首都圏営業所 / 九州営業所

海外事業所：中国（上海・西安） / インド / ベトナム / ミャンマー / ブラジル / アメリカ / マレーシア / 韓国

- ・ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ GrapeCity および ActiveReports、ComponentOne、InputMan、SPREAD、Wijmo はグレープシティ株式会社の登録商標または商標です。
- ・ その他記載されている製品名は各社の登録商標または商標です。